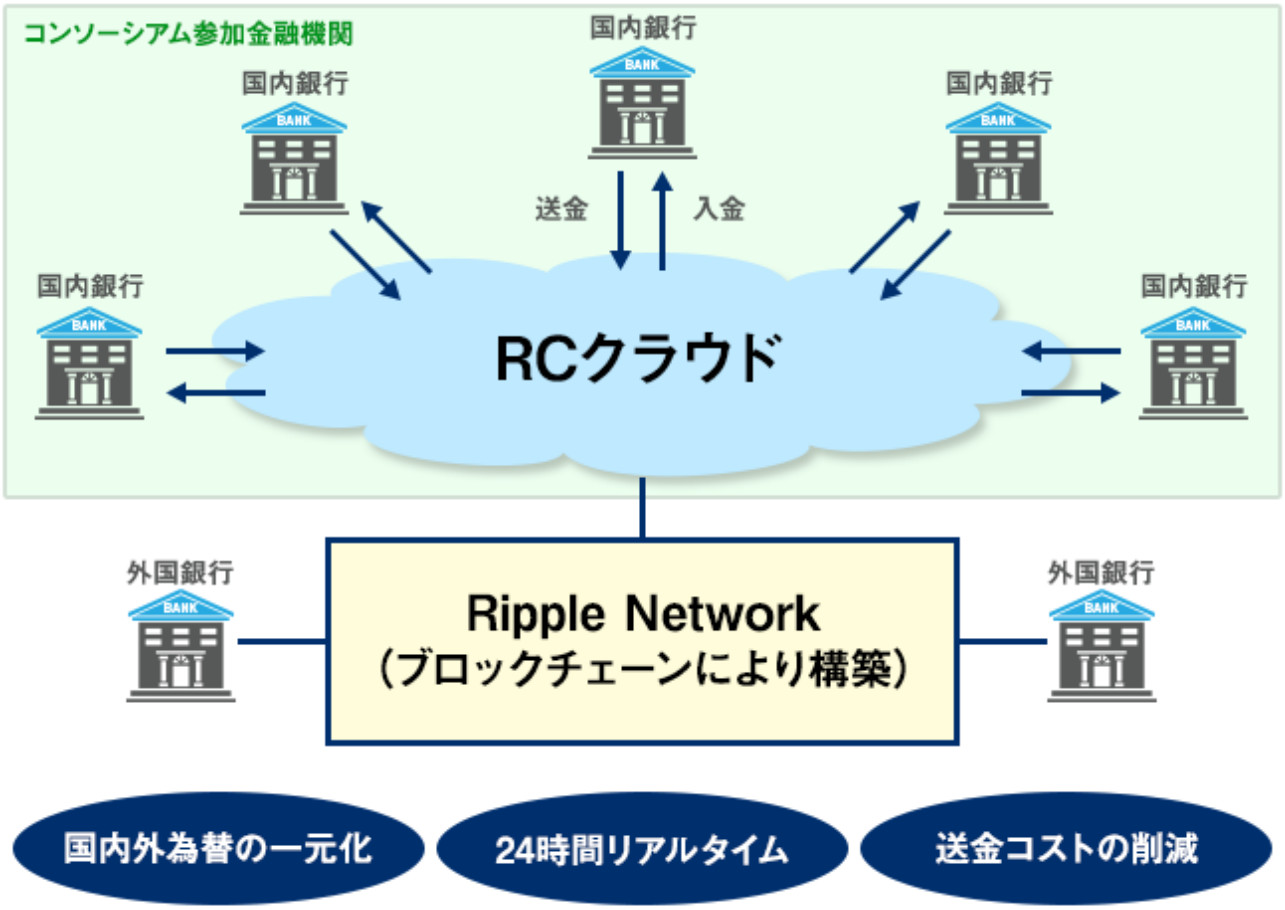
（ご参考）ブロックチェーン技術等を使った国内外為替一元化のイメージ



（※）Ripple Connect とは、FinTech 分野を先導するベンチャー企業である Ripple 社（米国）が提供する次世代決済基盤です。海外送金は、複数の中継銀行を経由するため、時間やコストの不確実性などが課題でしたが、「Ripple Connect」では送金側と着金側をマーケットメーカー（注）で直結させることで、手数料の削減や取引時間の短縮を実現するとともにプロセスの可視化が容易となります。すでに、グローバル銀行上位 50 行のうちの 12 行に導入され、30 を超える銀行が実証実験を完了しています。

（注）マーケットメーカー（market maker）は、特定の通貨に関して一定量の在庫を持ち、売り値と買い値をほぼ日常的に参加者に提示して実際にその価格で参加者との売買に応じる銀行とその他金融機関などが担い手となります。